

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

社員・お客様・株主の共存共栄を原点として、最先端のIT技術を探求し、人や社会に役立つソリューション創造・提供を通じて社会の健全な発展に貢献する。

連結売上高
1,132億円

DX・AI・ソリュー
525億円

営業利益
171億円

当期純利益
120億円

② 中長期の経営戦略

1. システム開発の持続的成長

DXやAI分野への対応力向上により、デジタル化を進めるお客様のニーズに対応し、技術力・業務知識を蓄積する。

3. コンサルティング事業の強化

新技術の知見を有する人材をベースに、お客様が認識していない課題を見出し提案する攻めの体制を強化。

2. DX・AI分野への注力

位置情報ソリューション、画像解析、音声認識などのAI・IoT製品開発と営業基盤拡充。NSD-DXテクノロジーによる研究開発体制で次世代IT創出。

4. ソリューション事業の規模拡大

医療・ヘルスケア、ヒューマンリソース、物流、株主優待サービス、RFID、セキュリティ等の新ソリューション創出で第二の柱を構築。

③ 対処すべき課題

① DX・AI・ソリューション事業の拡大

- ・ お客様固有の業務課題を理解し独自の付加価値あるソリューション力を高める
- ・ 医療・ヘルスケア、物流、RFID等の独自性あるソリューション開発で社会イノベーションに貢献

② 人材開発

- ・ DX・AI対応に不可欠な技術スキル取得とプロジェクトマネジメント力向上
- ・ 社内研修・インセンティブ制度充実で働きがいを感じられる場を提供

③ サステナビリティ・リスク管理強化

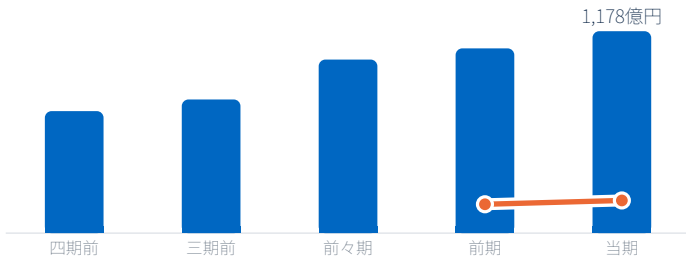
- ・ ESG対応とマテリアリティ特定によるサステナビリティ推進委員会での全社的推進
- ・ 自然災害・情報セキュリティ・コンプライアンス等のリスク管理強化
- ・ 健康経営銘柄2025・健康経営優良法人2025選定の実績を基に社員の健康を最優先

面接で使えるポイント

- ・ 経営理念の社員・お客様・株主の共存共栄を実現するため、2026年3月期の売上高1,132億円目標達成に貢献できる人材にな…
- ・ NSD-DXテクノロジーの次世代IT創出体制で、位置情報ソリューション・画像解析・音声認識等のAI技術開発を通じた社会イ…
- ・ 健康経営銘柄2025選定企業として、社員の健康と働きがいを大事にしながら…

証券コード 9759

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,178億円営業利益率
16.2%財務健康度
85点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
751万円

情報・通信業内 144位/592社

平均年齢
39.2歳

情報・通信業内 234位/593社

平均勤続
14.9年

情報・通信業内 37位/593社

女性管理職
12.7%

情報・通信業内 206位/373社

男性育休
75.6%

情報・通信業内 182位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

